



平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月27日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社電算システム

コード番号 3630 URL <http://www.densan-s.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 田中 靖哲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 浅野 有一

TEL 058-279-3456

四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	5,571	18.0	145	46.2	152	51.7	82	92.2
23年12月期第1四半期	4,722	4.0	99	△59.2	100	△58.7	42	△64.1

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 101百万円 (130.0%) 23年12月期第1四半期 44百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	18.32	—
23年12月期第1四半期	9.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第1四半期	24,161	5,829	23.8	1,279.54
23年12月期	29,998	5,791	19.0	1,271.21

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 5,748百万円 23年12月期 5,711百万円

2. 配当の状況

	第1四半期末	第2四半期末	年間配当金		合計
			第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	14.00	—	14.00	28.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	17.00	—	23.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成24年12月期(予想)期末1株当たり配当金23円の内訳は、普通配当18円、特別配当5円であります。

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,190	11.6	315	10.7	322	11.7	175	24.1	39.00
通期	23,400	11.3	900	10.3	905	9.1	490	8.7	109.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期1Q	4,620,000 株	23年12月期	4,620,000 株
② 期末自己株式数	24年12月期1Q	127,272 株	23年12月期	127,272 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期1Q	4,492,728 株	23年12月期1Q	4,542,796 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要や米国景気の回復期待から株価上昇、円安が進行したことによる企業収益や業況の改善がみられ、景気が緩やかに持ち直す兆しがあるものの、雇用環境は依然厳しく、先行き不透明な状況となっております。

このような経営環境下において、当社グループは、新しい価値の創造により、顧客に感動を、社員に夢を、株主に満足をもたらす経営理念の下、従来にも増して継続的な営業努力と効率的な事業運営を図り、売上の拡大と原価の抑制に努め、経営計画の達成を目指していく所存であります。

各セグメント別の概況は以下のとおりとなっております。

情報サービス事業におきましては、郵便局関連の情報処理サービス及び請求書作成代行等のアウトソーシング業務や、GoogleAppsなどのクラウドサービス、モバイル端末向けアプリ開発などが順調に推移し、また、地方自治体向けの情報系システム用機器販売、民需においても基幹系システム開発や、ワークステーション機器販売、ガス販売業者向けシステム販売など大型案件により、売上高は29億54百万円（前年同期比21.3%増）、営業利益は62百万円（前年同期は26百万円の営業損失）となりました。

収納代行サービス事業におきましては、新規取引先の獲得や通信販売業を中心とした既存取引先における収納件数の順調な増加によって売上高は増加したものの、新サービスの開始に伴う費用の増加により、売上高は26億16百万円（前年同期比14.4%増）、営業利益は85百万円（前年同期比33.9%減）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は55億71百万円（前年同期比18.0%増）となり、利益においては、営業利益は1億45百万円（前年同期比46.2%増）、経常利益は1億52百万円（前年同期比51.7%増）、四半期純利益は82百万円（前年同期比92.2%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債および純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して58億36百万円減少し、241億61百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3億21百万円増加したものの、金銭の信託が56億48百万円、受取手形及び売掛金が3億14百万円、商品が2億1百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して58億74百万円減少し、183億32百万円となりました。これは主に、賞与引当金が2億13百万円増加したものの、収納代行預り金が56億48百万円、買掛金が2億87百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して38百万円増加し、58億29百万円となりました。これは主に、利益剰余金が19百万円、その他有価証券評価差額金が18百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期通期の連結業績予想につきましては、平成24年1月30日の「平成23年12月期 決算短信」において公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,982,509	3,303,539
金銭の信託	19,808,831	14,160,772
受取手形及び売掛金	3,563,933	3,249,160
有価証券	159,987	259,991
商品	231,729	30,728
仕掛品	296,411	302,257
前払費用	44,321	86,594
繰延税金資産	26,482	109,847
その他	3,593	3,683
貸倒引当金	△2,448	△2,207
流動資産合計	27,115,351	21,504,368
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	602,479	595,157
土地	421,740	421,740
その他（純額）	284,626	285,805
有形固定資産合計	1,308,846	1,302,704
無形固定資産		
ソフトウェア	603,662	617,692
ソフトウェア仮勘定	40,680	—
その他	55,287	51,947
無形固定資産合計	699,631	669,639
投資その他の資産		
投資有価証券	498,225	341,526
繰延税金資産	73,797	41,889
差入保証金	288,543	287,975
その他	14,544	13,980
貸倒引当金	△603	△310
投資その他の資産合計	874,507	685,062
固定資産合計	2,882,986	2,657,406
資産合計	29,998,338	24,161,775

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,746,630	1,459,328
短期借入金	40,000	40,000
未払法人税等	225,117	130,723
収納代行預り金	21,177,107	15,528,775
賞与引当金	2,500	215,862
役員賞与引当金	—	4,446
受注損失引当金	1,297	3,275
その他	683,395	676,146
流動負債合計	23,876,047	18,058,557
固定負債		
退職給付引当金	24,415	25,112
役員退職慰労引当金	229,975	171,301
資産除去債務	9,993	10,026
その他	66,660	67,500
固定負債合計	331,044	273,941
負債合計	24,207,091	18,332,498
純資産の部		
株主資本		
資本金	998,013	998,013
資本剰余金	697,869	697,869
利益剰余金	4,107,196	4,126,600
自己株式	△84,117	△84,117
株主資本合計	5,718,960	5,738,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,742	10,282
その他の包括利益累計額合計	△7,742	10,282
少数株主持分	80,027	80,628
純資産合計	5,791,246	5,829,276
負債純資産合計	29,998,338	24,161,775

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
売上高	4,722,746	5,571,670
売上原価	3,911,308	4,659,178
売上総利益	811,438	912,492
販売費及び一般管理費	712,064	767,188
営業利益	99,373	145,303
営業外収益		
受取利息	1,281	1,695
有価証券売却益	—	1,696
受取手数料	477	1,687
為替差益	1,011	2,943
助成金収入	—	500
その他	1,647	1,005
営業外収益合計	4,418	9,527
営業外費用		
支払利息	544	536
持分法による投資損失	2,401	1,331
営業外費用合計	2,945	1,867
経常利益	100,845	152,963
特別損失		
固定資産除却損	19	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,518	—
特別損失合計	4,537	—
税金等調整前四半期純利益	96,308	152,963
法人税、住民税及び事業税	126,829	124,932
法人税等調整額	△77,769	△55,771
法人税等合計	49,060	69,160
少数株主損益調整前四半期純利益	47,247	83,802
少数株主利益	4,425	1,500
四半期純利益	42,821	82,302

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	47,247	83,802
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,983	18,025
その他の包括利益合計	△2,983	18,025
四半期包括利益	44,263	101,827
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,837	100,327
少数株主に係る四半期包括利益	4,425	1,500

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注) 1 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (千円)
	情報サービス 事業 (千円)	収納代行サ ビス事業 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客に対する売上高	2,435,389	2,287,357	4,722,746	—	4,722,746
セグメント間の内部売上 高又は振替高	6,217	—	6,217	△6,217	—
計	2,441,606	2,287,357	4,728,963	△6,217	4,722,746
セグメント利益又はセグメ ント損失 (△)	△26,219	128,765	102,545	△3,172	99,373

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失 (△) の調整額 △3,172千円は、報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注) 1 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (千円)
	情報サービス 事業 (千円)	収納代行サ ビス事業 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客に対する売上高	2,954,683	2,616,986	5,571,670	—	5,571,670
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3,590	—	3,590	△3,590	—
計	2,958,274	2,616,986	5,575,260	△3,590	5,571,670
セグメント利益	62,266	85,133	147,399	△2,096	145,303

(注) 1. セグメント利益の調整額 △2,096千円は、報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。